

【親子遊び VTR 指導の親の遊び方話しかけ方・子供の様子の指導項目】

親の遊び方		
1	やりとりの継続	・活動を楽しみ必要に応じた繰り返しや継続性が見られるか ・活動を上手に拡大しているか
2	子供の言語的・非言語的(身振り)表出への気づき	・子供の発信しているシグナルへの気づき、親が対応しているか(無視したり、気付かなかったりしていないか)
3	視線の共有(アイコンタクト)	・親子で視線を合わせているか
4	親子での物の共有	・親子で玩具や道具を共有し楽しんでいるか(勝手に遊んでいないか)
5	活動の主導権の取り方	・適切に親が主導権を握ったり、子供に活動を委ねたりしているか
6	子供の発声や動きの促進	・子供の発声や行動を上手に促進しているか
7	問題が生じた時の対応	・親の意図が子供に伝わらない時・子供の意図が親に伝わらない時・子供への注意が必要な時の対応はどうか
8	適切な場面設定	・子供が落ち着いて遊べる環境か ・物の用意や役割交代が状況に合わせてできているか
親の話しかけ方		
1	発話の聴きやすさ	
	抑揚	・豊かさ
	声の大きさ	・大きすぎないか、小さすぎないか
	速度	・速すぎないか、遅すぎないか、自然か
2	話しかけの適切性	
	・使用する語彙は子供の言語レベルに合っているか ・発話の長さや文法的構造は子供の言語レベルに合っているか	
	発話を聴かせる	
	子供の発話の繰り返し	・子供の発話を上手に利用しているか
2	子供のことばの修正・拡大	
	・子供の身振り、発した声、不明瞭な発話、不完全な文章をより適切な文章におきかえて話しかけているか - 例: 子「ワンワン」 親「ワンワン犬がいたね」	
	特性の言語化	
	・物の状態や物事の状況をうまくことばで表現できているか - 例:「<u>黄色い</u>バナナあったね、皮を<u>むいて</u>、<u>むいて</u>、<u>あまい</u>ね」	
3	要求・行動・感情の言語化	
	・自分の気持ちや考え方をきちんと伝えているか - 例:「あーあ、ママしっぱいしちゃった、ざんねーん」「わー、ビックリ!」	
	・子供が気づいたこと、していること、求めていることを子供の立場で短い文章におきかえて話しかけているか - 例:「ママあけて」「ワンワン、犬がいたね」	
	コミュニケーションの促進	
3	質問のやりとり	
	・5W1H【何・誰・どこ・いつ・どうして・どんな(どうやって)】の質問を投げかけているか	

		例：「パパはどこ？あれ？いないね」・「これは何？なんだろうね」 ・子供からの質問に答えているか
	受容・賛同・共感	・子供のしていることを否定しすぎず，子供を受け止めているか
	子供を褒める	・子供のしたことを褒め，力づけ，楽しくやりとりをしているか
	子供の注意を引く	・子供に気づかせたいときに，子供の注意を上手に引き込んでいるか（適切な話しかけに加え・表情・指差し・視線・自然な身振りを含む）
4	新しい知識・語彙の促進	
	子供への教示	・子供の興味のあることに新しい要素を付け加え，関心を広げているか ・子供にして欲しいこと，困ったことをしている時にしっかり教えているか（しつけの要素）
	さまざまな語彙の使用	・話しかけに使用することばがワンパターンではないか
子供の様子		
1	発声	・声質や声の大きさ
2	発話量	・たくさんお話しをしているか
3	コミュニケーション	・人と楽しく関わっているか